

どんな獅子と狛犬があるの？

木や石、金属、やきものなど、いろいろな材質や大きさの獅子・狛犬があります。時代や流行によってスタイルもさまざまです。それぞれどんな特徴があるか見てみましょう。

こんなところに
注目してみよう！

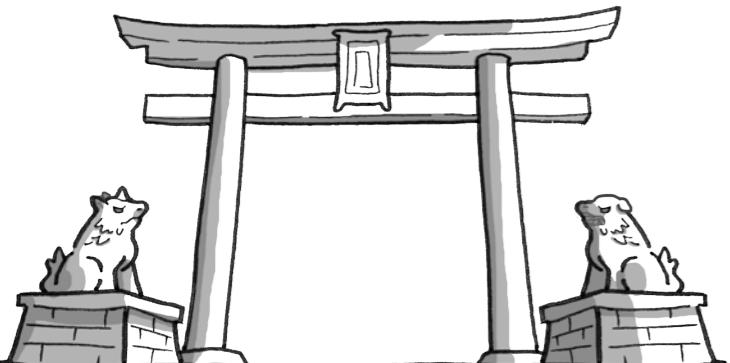
獅子と狛犬で、わざと
差をつけているところ
がたくさんあるよ。
見つけてみよう！

クルクルしていたり
ストレートだったり
髪型もいろいろ

目はどんな風に
なっているかな？

どんな風に座っている?
おぎょうぎが良い感じ？今にも動きそう？

神社に獅子と狛犬を見に行こう！



京都にはたくさんの神社があるよ。
いろんな表情やポーズの獅子・狛犬が
いるから探してみよう！
獅子と狛犬ではなく、キツネやウサギ、
イノシシなどを置いている神社もあるよ。

てんじ
展示を楽しむための鑑賞ガイド

今日から君も 獅子と狛犬博士



神社の入口や境内にいる、ライオンや
犬に似た像を見たことはあるかな？
それが獅子と狛犬だよ。

さいきん
最近ではアニメのキャラクター
だいかつやく
としても大活躍しているらしいね。



どちらが獅子？どちらが狛犬？



こまいぬ
狛犬



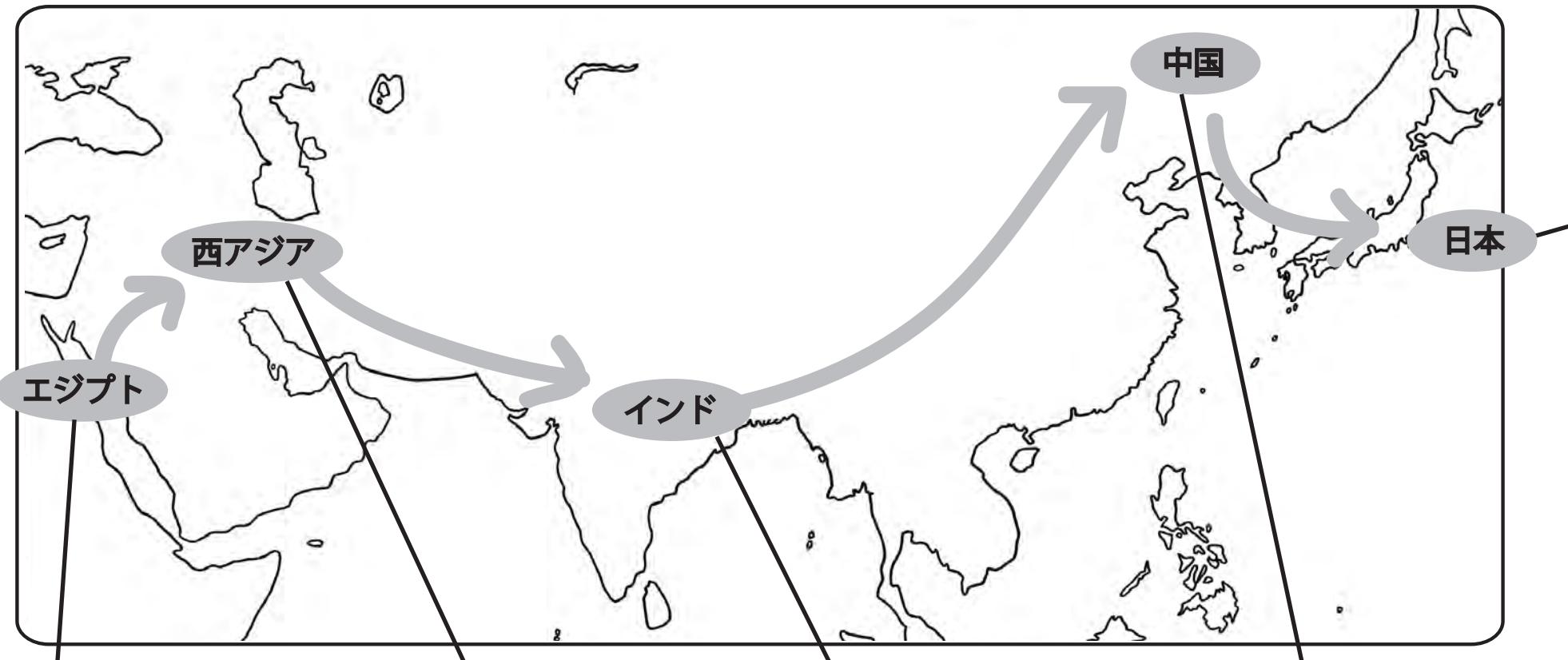
しし
獅子

- ・みんなから見て左にいる
- ・口を閉じている
- ・頭に角が生えている

- ・みんなから見て右にいる
- ・口を開いている

どこから日本にやってきたの？

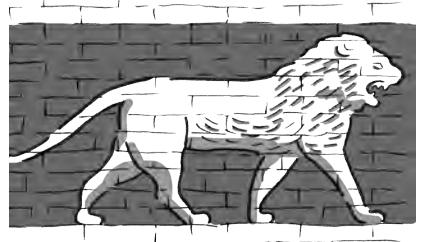
獅子・狛犬のモデルはライオンです。日本には生息していないライオンが何故モデルとなったのでしょうか？そのルーツをたどってみましょう。



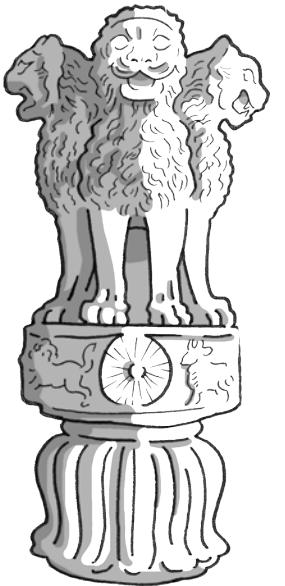
エジプトでライオンは、王様の力の象徴でした。人間の頭とライオンの体を持つスフィンクスは、王様の姿を表していると言われています。



西アジアでライオンはお城を守る動物と考えられており、門をライオンの彫刻で飾りました。



インドでライオンは、王様や仏様の偉大さを表すために、柱や仏像の台座に表されました。



ライオンが生息していない中国では、唐獅子と呼ばれる独特の姿で表されるようになりました。

中国人にとっては、獅子も龍などと同じ想像上の動物だったのでしょうか。



日本で狛犬誕生！

インドや中国では、獅子2頭の組みあわせとなっています。ところが、日本に獅子が伝わると、対になる存在として角をもつ想像上の動物「狛犬」が考えられ、ペアで表されるようになりました。役割は、お寺や神社などをお守りすることです。

基本的には獅子と狛犬がペアになりますが、その2頭をあわせて「狛犬」と呼ぶこともあります。



いつごろ狛犬が誕生したのかは、はっきりとわかつていませんが、今から1200年くらい前のお寺の記録に、舞のときに頭にかぶる仮面として、「獅子」とともに「狛犬」が登場します。



日本では獅子と狛犬の組みあわせが広まりましたが、ペアのかたちには時代によって違いもあります。たとえば、今から400年くらい前、江戸時代には、中国風の獅子2頭を石でつくることもありました。今も寺社の参道などに、石造りの獅子2頭が並んでいることがあります。

近くで見かけたらよく見てみてください。みなさんも何か見つけられるかもしれません。獅子と狛犬については、まだまだ新しい発見が続いています。